

環境活動レポート

2016年度(2016年1月～2016年12月)

2017年 3月

株式会社 吉銘



— 目 次 —

1. 環境方針	P. 1
2. 事業活動の概要	P. 2
3. 環境目標	P. 3
4. 環境活動の実績と評価	
4-1. 全社	P. 4
4-2. サイト別	P. 5
5. サイト別の環境への取組状況および環境活動計画の内容と評価	
5-1. 本社・新住工場の活動内容	P. 6
5-2. 田原本工場の活動内容	P. 7
5-3. 五條工場の活動内容	P. 8
5-4. 特販部の活動内容	P. 9
5-5. 東京支店の活動内容	P. 10
5-6. 札幌支店の活動内容	P. 11
5-7. 福岡営業所の活動内容	P. 12
6. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無	P. 13
7. 代表者による全体評価と見直しの結果	P. 13

1. 環境方針

< 基本理念 >

「大自然に感謝して、少しでも恩返しを」

< 行動指針 >

1. 大自然から受けた恩恵である木材を人間の知恵をもって最大限に余すことなく有効に利用し〈木を活かす企業〉として循環型の住みよい環境の実現を目指します。
2. 環境汚染を未然に防止すると共に、環境経営システムと環境パフォーマンスを自主的・継続的に改善できるように推進します。
 - ・二酸化炭素排出量の削減
 - ・廃棄物排出量の削減
 - ・総排水量の削減
 - ・化学物質の適正使用について維持管理
 - ・グリーン購入の推進
 - ・環境に配慮した原材料の使用を推進
3. 環境教育・訓練・社内広報活動の実施により、全ての従業員に環境方針を周知徹底すると共に、環境保全に関する知識・認識の向上を図ります。
4. 環境関連法令と当社が参加した協定等を遵守し、必要に応じて環境管理レベルの向上を図ります。

この環境方針は、社外の人にも公開します。

制定日 2005年 5月21日

改定日 2011年 3月 1日

株式会社 吉銘

代表取締役社長 貝本 隆三

2. 事業活動の概要

①事業所名および代表者名

株式会社 吉銘
 本社(管理本部・新住工場)、田原本工場、五條工場
 特販部・東京支店・札幌支店・福岡営業所
 代表取締役社長 貝本 隆三

②所在地

本社 奈良県吉野郡下市町大字新住1118
 田原本工場 奈良県磯城郡田原本町大字味間436
 五條工場 奈良県五條市島野町485番地
 特販部 奈良県橿原市栄和町四反田4-1
 東京支店 東京都江東区東陽5-28-6 TSビル5F
 札幌支店 北海道札幌市北区新琴似8条2丁目1-11 上島ビル203号
 福岡営業所 福岡県福岡市東区多ノ津1-18-15
 児玉工場 埼玉県本庄市児玉町元田264-1(2017年1月より拡大)

③環境保全関係の責任者および担当者連絡先

環境経営責任者 代表取締役社長 貝本 隆三
 EA管理責任者 本社 神谷 拓信
 連絡先 TEL : 0747-52-4066
 FAX : 0747-52-4797
 E-mail : hinkan@yoshimei.co.jp

④事業規模(2016年度)

資本金 7200万円
 年商 (全社) 148億円
 主要製品生産量(3工場) 25100トン
 ・本社・新住工場:8746トン
 ・田原本工場:10991トン
 ・五條工場:5363トン
 従業員 (全社) 175名 (平成29年1月現在)
 (サイト別)・本社・新住工場:46名
 ・田原本工場:31名
 ・五條工場:75名
 ・その他部署:23名
 床面積
 ・本社・新住:13600m²
 ・田原本工場:5811m²
 ・五條工場:8132m²
 ・その他部署:4538m²

⑤事業内容

集成材の製造販売および住宅関連商品の販売

⑥沿革

昭和25年4月 貝本商店の創業
 (創業者、現取締役相談役 貝本 輝司)
 昭和28年4月 業界に先駆け集成材の製造販売開始(当社 元祖)
 昭和40年4月 吉野銘木製造販売(株)に法人組織化
 昭和45年1月 貝本木材工業(株)を新たに設立(株吉銘の前身)
 昭和50年6月 (株吉銘)に社名変更
 昭和52年7月 本社を橿原市に新築移転
 昭和52年9月 (株吉銘福山)を設立
 昭和55年9月 山陰営業所の開設
 昭和58年8月 福岡営業所の開設
 昭和58年9月 吉野郡大淀町に佐名伝工場を新設
 昭和59年10月 岡山営業所の開設
 昭和61年4月 吉野銘木製造販売(株)の集成材工場を製造部門として合併
 昭和62年3月 東京支店の開設
 平成 2年3月 資本金7200万円に増資
 平成 5年9月 全自動別注造材プレカットライン完成
 平成 6年2月 五條工場新設
 平成 6年9月 札幌営業所開設
 平成 7年2月 (株)東日本ウッドワークス中部設立
 平成 9年1月 桜井工場新設
 平成12年6月 ISO9002認証取得
 平成14年4月 田原本工場新設
 平成15年3月 貝本木業(上海)有限公司設立
 平成15年4月 ISO9001取得
 平成16年10月 本社を下市町新住に移転、製造部門と統合
 平成18年3月 本社(管理本部・新住工場)でエコアクション21の認証を取得
 平成20年3月 一部認証範囲を拡大(田原本工場および五條工場を追加)
 平成25年4月 認証範囲を全社に拡大

3. 環境目標

項目	全社合計				①本社・新住工場				②田原本工場				③五條工場			
	2012年	2016年	2017年	2018年	2012年	2016年	2017年	2018年	2012年	2016年	2017年	2018年	2012年	2016年	2017年	2018年
	基準	(47期)	(48期)	(49期)	基準	(47期)	(48期)	(49期)	基準	(47期)	(48期)	(49期)	基準	(47期)	(48期)	(49期)
二酸化炭素排出量 (kg-CO2/年)	1,742,413	1,733,483	1,665,887	1,601,286	647,024	509,208	524,089	545,441	534,049	531,379	520,698	513,755	477,424	650,651	549,038	470,263
	—	0.5%削減	4.4%削減	8.1%削減	—	21.3%削減	19.0%削減	15.7%削減	—	0.5%削減	2.5%削減	3.8%削減	—	▲30.0%削減	▲15.0%削減	1.5%削減
廃棄物排出量 (トン/年)	68.89	50.99	47.22	45.17	27.73	13.95	18.02	19.99	29.25	24.86	18.28	15.36	3.70	3.57	3.48	3.48
	—	26.0%削減	31.4%削減	34.4%削減	—	49.7%削減	35.0%削減	27.9%削減	—	15.0%削減	37.5%削減	47.5%削減	—	3.5%削減	6.0%削減	6.0%削減
総排水量 (m3/年)	11,742	10,042	10,015	9,984	4,774	2,993	3,165	3,428	3,658	2,798	2,926	3,292	3,085	4,011	3,702	3,054
	—	14.5%削減	14.7%削減	15.0%削減	—	37.3%削減	33.7%削減	28.2%削減	—	23.5%削減	20.0%削減	10.0%削減	—	▲30.0%削減	▲20.0%削減	1.0%削減
化学物質使用量 (t/t)	—	生産量あたりの接着剤の使用量を維持			—	生産量あたりの接着剤の使用量を維持			—	生産量あたりの接着剤の使用量を維持			—	生産量あたりの接着剤の使用量を維持		
グリーン購入 (件/年)	—	21件以上	28件以上	28件以上	—	3件以上	4件以上	4件以上	—	3件以上	4件以上	4件以上	—	3件以上	4件以上	4件以上
環境配慮製品の割合 (%)	—	化粧ばり造作用集成材の原材料において認証材の使用割合10%以上			—	化粧ばり造作用集成材の原材料において認証材の使用割合10%以上			—	—			—	—		

項目	④特販部				⑤東京支店				⑥札幌支店				⑦福岡営業所			
	2012年	2016年	2017年	2018年	2012年	2016年	2017年	2018年	2012年	2016年	2017年	2018年	2012年	2016年	2017年	2018年
	基準	(47期)	(48期)	(49期)	基準	(47期)	(48期)	(49期)	基準	(47期)	(48期)	(49期)	基準	(47期)	(48期)	(49期)
二酸化炭素排出量 (kg-CO2/年)	18,820	18,726	18,444	18,255	14,938	11,846	11,816	11,801	22,081	16,826	16,804	16,782	28,077	24,848	24,989	24,989
	—	0.5%削減	2.0%削減	3.0%削減	—	20.7%削減	20.9%削減	21.0%削減	—	23.8%削減	23.9%削減	24.0%削減	—	11.5%削減	11.0%削減	11.0%削減
廃棄物排出量 (トン/年)	4.00	6.00	4.88	3.84	1.00	1.00	0.98	0.96	2.42	1.19	1.16	1.14	0.79	0.42	0.42	0.41
	—	▲50.0%削減	▲22.0%削減	4.0%削減	—	0.0%削減	2.0%削減	4.0%削減	—	51.0%削減	52.0%削減	53.0%削減	—	46.0%削減	47.0%削減	48.0%削減
総排水量 (m3/年)	24.00	36.00	28.80	23.04	49.00	51.45	49.00	47.04	61.00	52.46	52.46	52.46	91.00	100.10	91.00	87.36
	—	▲50.0%削減	▲20.0%削減	4.0%削減	—	▲5.0%削減	0.0%削減	4.0%削減	—	14.0%削減	14.0%削減	14.0%削減	—	▲10.0%削減	0.0%削減	4.0%削減
化学物質使用量 (t/t)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
グリーン購入 (件/年)	—	3件以上	4件以上	4件以上	—	3件以上	4件以上	4件以上	—	3件以上	4件以上	4件以上	—	3件以上	4件以上	4件以上
環境配慮製品の割合 (%)	—	—			—	—			—	—			—	—		

※二酸化炭素排出量算定の排出係数：購入電力 2011年まで0.378(kg-CO2/kWh)を使用。2012年から関西電力0.45(kg-CO2/kWh) 東京電力0.464(kg-CO2/kWh) 北海道電力0.485(kg-CO2/kWh) 九州電力0.525(kg-CO2/kWh)を使用する。

4. 環境活動の実績と評価

4-1. 全社

2016年度		2012年	2016年									評価		
		全社合計	目標	本社・新住工場	田原本工場	五條工場	特販部	東京支店	札幌支店	福岡営業所	全社実績			
二酸化炭素 排出量	総量(kg-CO2/年)	1,742,413	基準年 対比 0.5%	615,885	547,056	406,533	15,505	5,881	18,021	23,934	1,632,815	目標達成	◎	
	内訳													
	購入電力(kg-CO2/年)	1,464,443		588,036	520,897	295,257	14,083	3,225	5,434	6,664	1,433,596			
	化石燃料(kg-CO2/年)	277,970		27,849	26,159	111,276	1,422	2,656	12,587	17,270	199,219			
	基準に対する削減率(%)	-		-	-	-	-	-	-	-	-			6.3%
	生産量(販売量)(トン)	46,681		8,746	10,991	5,363	3,260	3,149	15,908	9,512	56,929			
	生産量当たり(kg-CO2/トン)	37		70.4	49.8	75.8	4.8	1.9	1.1	2.5	28.7			
基準に対する削減率(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23.2%				
廃棄物排出 量	総量(トン/年)	68.89	基準年 対比 26.0%	17.7	32.8	5.1	4.0	0.9	0.2	0.3	61	総量→目標未達 生産・販売量当 りの排出量にお いて →目標達成	○	
	基準に対する削減率(%)	-		-	-	-	-	-	-	-	11.5%			
	生産量(販売量)(トン)	46,681		8,746	10,991	5,363	3,260	3,149	15,908	9,512	56,929			
	生産量当たり	0.001		0.0020	0.0030	0.0009	0.0012	0.0003	0.0000	0.0000	0.0011			
基準に対する削減率(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27.4%				
総排水量	総量(m3/年)	11,742	基準年 対比 14.5%	2,999	2,265	3,516	49	45	46	102	9,022	目標達成	◎	
	基準に対する削減率(%)	-		-	-	-	-	-	-	-	23.2%			
	生産量(販売量)(トン)	46,681		8,746	10,991	5,363	3,260	3,149	15,908	9,512	56,929			
	生産量当たり(m3/トン)	0.252		0.343	0.206	0.656	0.015	0.014	0.003	0.011	0.158			
	基準に対する削減率(%)	-		-	-	-	-	-	-	-	-			37.0%
化学物質	総量(トン/年)	278	生産量あたり の接着剤の使 用量を維持	8	249	47	0	0	0	0	304	生産量あたり使用 量が2012年を維持	◎	
	3工場生産量(トン)	18,717		8,746	10,991	5,363	-	-	-	-	25,100			
	生産量当たり使用量(t/m3)	0.015		0.001	0.023	0.009	-	-	-	-	0.012			
グリーン購入	件数(件/年)		21件	3	3	3	3	3	3	3	21	目標達成	◎	
環境配慮製品	化粧品製造作用集材用の 認証材総量(m3/年)	878	化粧品製造作用 集材の原 材料にお いて認 証材の使 割合10% 以上	247	-	-	-	-	-	-	247	目標達成	◎	
	化粧品製造作用集材用の 原材料総量(m3/年)	2,394		805	-	-	-	-	-	-	805			
	認証材使用割合(%)	36.7%		30.6%	-	-	-	-	-	-	-			30.6%

※二酸化炭素排出量算定の排出係数：

購入電力 2012年まで0.378(kg-CO2/kWh) 2012年から関西電力0.45(kg-CO2/kWh) 東京電力0.464(kg-CO2/kWh) 北海道電力0.485(kg-CO2/kWh) 九州電力0.525(kg-CO3/kWh)

4. 環境活動の実績と評価

4-2. サイト別

2016年度	本社・新住工場					田原本工場					五條工場					
	2012年 (43期)		2016年		評価	2012年 (43期)		2016年		評価	2012年 (43期)		2016年		評価	
	目標	実績	目標	実績		目標	実績	目標	実績		目標	実績				
二酸化炭素 排出量 (電力+化石 燃料)	総量(kg-CO2/年)	647,024	615,885			534,049	547,056				477,424	406,533				
	基準に対する削減率(%)		21.3%	4.8%	総量において、 目標未達 生産量当りの排出量 において目標達成		-2.4%			総量において、 目標未達 生産量当りの排出量 において目標達成		-30.0%		14.8%	目標達成	
	生産量(トン)	3,209	8,746			7,944	10,991		7,565		5,363		7,565	5,363		
	生産量当たり(kg-CO2/トン)	201.6	70.4			67.2	49.8		63.1		75.8		63.1	75.8		
	基準に対する削減率(%)		65.1%				26.0%				-20.1%			-20.1%		
総量(トン/年)	27.73	17.7		29.30		32.8		3.70	5.1			3.70	5.1			
廃棄物排出 量	基準に対する削減率(%)		49.7%	36.2%	総量において、 目標未達 生産量当りの排出量 において目標達成		15.0%	-11.9%		総量において、 目標未達 生産量当りの排出量 において目標達成		3.5%	-36.8%		目標未達	
	生産量(トン)	3,209	8,746			7,944	10,991		7,565		5,363		7,565	5,363		
	生産量当たり	0.0086	0.0020			0.0037	0.0030		0.0005		0.0009		0.0005	0.0009		
	基準に対する削減率(%)		76.6%				19.1%				-92.9%			-92.9%		
	総量(m3/年)	4,774	2,999			3,658	2,265		3,085		3,516		3,085	3,516		
総排水量	基準に対する削減率(%)		37.3%	37.2%	総量において、 目標未達 生産量当りの排出量 において目標達成		23.5%	38.1%		目標達成		-30.0%	-14.0%		総量において、 目標未達 生産量当りの排出量 において目標達成	
	生産量(トン)	3,209	8,746			7,944	10,991		7,565		5,363		7,565	5,363		
	生産量当たり	1.488	0.343			0.460	0.206		0.408		0.656		0.408	0.656		
	基準に対する削減率(%)		77.0%				55.2%				-60.8%			-60.8%		
	総量(m3/年)	22	8			221	249		36		41		36	41		
化学物質	3工場生産量(トン/年)	3,209	8,746		7,944	10,991		7,565	5,363		7,565	5,363				
	生産量当たり使用量(t/t)	0.007	0.001		0.028	0.023		0.0047	0.008		0.0047	0.008				
	生産量あたりの 接着剤の 使用量 を維持															
グリーン購 入	件数(件/年)		3件	3件	目標達成	◎		3件	3件	目標達成	◎		3件	3件	目標達成	◎
環境配慮製 品	化粧ばり造作用集材用の 認証材総量(トン/年)			144	目標達成	◎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	化粧ばり造作用集材用の 原材料総量(トン/年)			966												
	認証材使用割合(%)			14.9%												

2016年度	特販部					東京支店					札幌支店					福岡営業所				
	2012年 (43期)		2016年		評価	2012年 (43期)		2016年		評価	2012年 (43期)		2016年		評価	2012年 (43期)		2016年		評価
	目標	実績	目標	実績		目標	実績	目標	実績		目標	実績	目標	実績		目標	実績			
二酸化炭素 排出量 (電力+化石 燃料)	総量(kg-CO2/年)	18,820	15,505			14,938	5,881				22,081	18,021				28,077	23,934			
	基準に対する削減率(%)		0.5%	17.6%	目標達成	◎		20.7%	60.6%	目標達成	◎		23.8%	18.4%	総量において、 目標達成 生産量当りの排出量 において目標未達		11.5%	14.8%	目標達成	
	販売量(トン)	2,604	3,260				5,446	3,149				12,750	15,908			7,164	9,512			
	生産量当たり(kg-CO2/トン)	7.2	4.8				2.7	1.9				1.7	1.1			3.9	2.5			
	基準に対する削減率(%)		34.2%					31.9%					34.6%				35.8%			
総量(トン/年)	4.0	4.0		1.0			0.9		2.4			0.24		0.8		0.3				
廃棄物排出 量	基準に対する削減率(%)		-50.0%	0.0%	目標達成	◎		0.0%	10.0%	総量において、 目標達成 生産量当りの排出量 において目標未達	◎		51.0%	90.1%	目標達成		46.0%	63.4%	目標達成	
	販売量(トン)	2,604	3,260				5,446	3,149				12,750	15,908			7,164	9,512			
	生産量当たり	0.0015	0.0012				0.0002	0.0003				0.0002	0.0000			0.0001	0.0000			
	基準に対する削減率(%)		20.1%					-55.6%					92.1%				72.5%			
	総量(m3/年)	24	49				49	45				61	46			91	102			
総排水量	基準に対する削減率(%)		-50.0%	-104.2%	目標未達	×		-5.0%	8.2%	総量において、 目標達成 生産量当りの排出量 において目標未達	◎		14.0%	24.6%	目標達成		-10.0%	-12.1%	総量において、目標 未達 生産量当りの排出量 において目標達成	
	販売量(トン)	2,604	3,260				5,446	3,149				12,750	15,908			7,164	9,512			
	生産量当たり	0.009	0.015				0.009	0.014				0.005	0.003			0.013	0.011			
	基準に対する削減率(%)		-63.1%					-58.8%					39.6%				15.6%			
	総量(m3/年)																			
化学物質	生産量(トン/年)																			
	生産量当たり使用量(t/t)																			
グリーン購 入	件数(件/年)		3件	3件	目標達成	◎		3件	3件	目標達成	◎		3件	3件	目標達成	◎				
環境配慮製 品	化粧ばり造作用集材用の 認証材総量(トン/年)				-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
	化粧ばり造作用集材用の 原材料総量(トン/年)																			
	認証材使用割合(%)																			

5. サイト別の環境への取組状況および環境活動計画の内容と評価

5-1. 本社・新住工場

		PLAN	DO	CHECK	ACTION																																				
二酸化炭素排出量削減	購入電力削減 目標 10.0%	○生産性向上による 購入電力の削減を図る ※本社・新住工場では二酸化炭素 排出量における購入電力の割合が 高く(2012年度 約88.4%)、購入 電力の削減が最も大きな課題である。	○多品種少量生産に対応すべく 切替時間の短縮を図る。 ○工場の照明の一部に省エネ照明を導入	削減目標 21.3% 活動の評価 ○ <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目(単位)</th> <th>2012年 (43期)</th> <th>2016年 (47期)</th> <th>削減率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>購入電力(kwh)</td> <td>1,271,634</td> <td>1,306,747</td> <td>-2.8%</td> </tr> <tr> <td>二酸化炭素排出量(kg-CO2)</td> <td>572,235</td> <td>588,036</td> <td>-2.8%</td> </tr> <tr> <td>生産量(t)</td> <td>3,209</td> <td>8,746</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>二酸化炭素排出量/生産量</td> <td>178.3</td> <td>67.2</td> <td>62.3%</td> </tr> </tbody> </table>	項目(単位)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)	購入電力(kwh)	1,271,634	1,306,747	-2.8%	二酸化炭素排出量(kg-CO2)	572,235	588,036	-2.8%	生産量(t)	3,209	8,746	-	二酸化炭素排出量/生産量	178.3	67.2	62.3%	○現状活動の維持																
	項目(単位)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)																																					
購入電力(kwh)	1,271,634	1,306,747	-2.8%																																						
二酸化炭素排出量(kg-CO2)	572,235	588,036	-2.8%																																						
生産量(t)	3,209	8,746	-																																						
二酸化炭素排出量/生産量	178.3	67.2	62.3%																																						
化石燃料 削減 目標 10.0%	○「エコドライブ」を推進し、 アイドリングストップに努める。	○燃費の測定と運転手への省エネ運転の励行。	削減目標 21.3% 活動の評価 ◎ <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目(単位)</th> <th>2012年 (43期)</th> <th>2016年 (47期)</th> <th>削減率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二酸化炭素排出量(kg-CO2)</td> <td>74,788</td> <td>27,849</td> <td>62.8%</td> </tr> <tr> <td>生産量(t)</td> <td>3,209</td> <td>8,746</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>二酸化炭素排出量/生産量</td> <td>23.31</td> <td>3.18</td> <td>86.3%</td> </tr> </tbody> </table>	項目(単位)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)	二酸化炭素排出量(kg-CO2)	74,788	27,849	62.8%	生産量(t)	3,209	8,746	-	二酸化炭素排出量/生産量	23.31	3.18	86.3%	○現状活動の維持																					
項目(単位)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)																																						
二酸化炭素排出量(kg-CO2)	74,788	27,849	62.8%																																						
生産量(t)	3,209	8,746	-																																						
二酸化炭素排出量/生産量	23.31	3.18	86.3%																																						
廃棄物削減	再資源 別による 推進 目標 20.7%	廃棄物の分別・再資源化 ○ダンボール ○鉄材 ○廃プラ 事務所関連廃棄物の削減 ○機密文書の再資源化	○ダンボールは分別し、古紙再生業者に引取実施 ○鉄材は再生業者へ持込 ○廃プラ圧縮し、リサイクル業者に持ち込む。 ○輸入梱包材の木パレットを 釘のない部分を切断し、再資源化 ○製造工程で発生する木材屑(プレナー屑等)は 自社内ボイラー燃料として熱回収及び 循環資源として再生利用 ○事務書類をボイラーの燃料にする。	削減目標 49.7% 活動の評価 ○ <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目(単位:t)</th> <th>2012年 (43期)</th> <th>2016年 (47期)</th> <th>削減率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事務所(紙)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>工場(ダンボール)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>工場(鉄)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>廃プラ</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>工場関連(その他)</td> <td>27.73</td> <td>17.7</td> <td>36.2%</td> </tr> <tr> <td>廃棄物計</td> <td>27.73</td> <td>17.7</td> <td>36.2%</td> </tr> <tr> <td>生産量</td> <td>3,209</td> <td>8,746</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>廃棄物量/生産量</td> <td>0.0086</td> <td>0.0020</td> <td>76.6%</td> </tr> </tbody> </table> <small>※事務所の一般廃棄物の排出は非常に僅かの為算入していません 工場内レイアウト変更により廃棄物量が増加しました。</small>	項目(単位:t)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)	事務所(紙)	0	0	-	工場(ダンボール)	0	0	-	工場(鉄)	0	0	-	廃プラ	0	0	-	工場関連(その他)	27.73	17.7	36.2%	廃棄物計	27.73	17.7	36.2%	生産量	3,209	8,746	-	廃棄物量/生産量	0.0086	0.0020	76.6%	○現状活動の維持
	項目(単位:t)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)																																					
事務所(紙)	0	0	-																																						
工場(ダンボール)	0	0	-																																						
工場(鉄)	0	0	-																																						
廃プラ	0	0	-																																						
工場関連(その他)	27.73	17.7	36.2%																																						
廃棄物計	27.73	17.7	36.2%																																						
生産量	3,209	8,746	-																																						
廃棄物量/生産量	0.0086	0.0020	76.6%																																						
総排 減水 量 目標 28.0%	○ボイラーの給水装置の改善 ○事務所節水の徹底	ボイラーの燃料の木屑を再利用に回し、 余分な蒸気を発生させない様にする。	削減目標 37.3% 活動の評価 ○ <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目(単位)</th> <th>2012年 (43期)</th> <th>2016年 (47期)</th> <th>削減率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総排水量(m³)</td> <td>4,774</td> <td>2,999</td> <td>37.2%</td> </tr> <tr> <td>生産量(t)</td> <td>3,209</td> <td>8,746</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>生産量当たり使用量(t/t)</td> <td>1.488</td> <td>0.343</td> <td>77.0%</td> </tr> </tbody> </table>	項目(単位)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)	総排水量(m ³)	4,774	2,999	37.2%	生産量(t)	3,209	8,746	-	生産量当たり使用量(t/t)	1.488	0.343	77.0%	○現状活動の維持																					
項目(単位)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)																																						
総排水量(m ³)	4,774	2,999	37.2%																																						
生産量(t)	3,209	8,746	-																																						
生産量当たり使用量(t/t)	1.488	0.343	77.0%																																						
化学 物質	○接着剤の使用量を把握し、 生産量あたりの接着剤の使用量を維持する	毎月の接着剤の購入量と在庫を管理	生産量あたりの接着剤の 使用量を維持する 活動の評価 ◎ <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目(単位)</th> <th>2012年 (43期)</th> <th>2016年 (47期)</th> <th>削減率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総量(トン/年)</td> <td>22</td> <td>9</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>生産量(トン/年)</td> <td>3209</td> <td>8,746</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>生産量当たり使用量(t/m3)</td> <td>0.007</td> <td>0.001</td> <td>84.7%</td> </tr> </tbody> </table>	項目(単位)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)	総量(トン/年)	22	9	-	生産量(トン/年)	3209	8,746	-	生産量当たり使用量(t/m3)	0.007	0.001	84.7%	○現状活動の維持																					
項目(単位)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)																																						
総量(トン/年)	22	9	-																																						
生産量(トン/年)	3209	8,746	-																																						
生産量当たり使用量(t/m3)	0.007	0.001	84.7%																																						
グ リ ン 購 入	○環境配慮製品購入の推進	資材および物品購入時に環境配慮製品の 購入を検討する。	目標 3件 実績 3件(以上)	○認証木材購入の継続に努める。 ○現状活動の維持																																					
環 境 配 慮 製 品	○化粧ばり造作用集成材の原材料に おいて認証材の使用割合10%以上	化粧ばり造作用集成材の原材料発注に際し 認証材の購買を検討する。	化粧ばり造作用集成材の原材料に おいて認証材の使用割合10%以上 活動の評価 ◎ <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目(単位)</th> <th>2012年 (43期)</th> <th>2016年 (47期)</th> <th>削減率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>化粧ばり造作用集成材用の 認証材総量(トン/年)</td> <td>878</td> <td>144</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>化粧ばり造作用集成材用の 原材料総量(トン/年)</td> <td>2394</td> <td>966</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>認証材使用割合(%)</td> <td>36.7%</td> <td>14.9%</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	項目(単位)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)	化粧ばり造作用集成材用の 認証材総量(トン/年)	878	144	-	化粧ばり造作用集成材用の 原材料総量(トン/年)	2394	966	-	認証材使用割合(%)	36.7%	14.9%	-	○認証木材購入の継続に努める。																					
項目(単位)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)																																						
化粧ばり造作用集成材用の 認証材総量(トン/年)	878	144	-																																						
化粧ばり造作用集成材用の 原材料総量(トン/年)	2394	966	-																																						
認証材使用割合(%)	36.7%	14.9%	-																																						

5-2. 田原本工場

		PLAN	DO	CHECK	ACTION																																	
二酸化炭素排出量削減	購入電力削減	<ul style="list-style-type: none"> ○生産性向上による購入電力の削減を図る ○電灯の効率利用を図る ※田原本工場では二酸化炭素排出量における購入電力の割合が高く(2012年度 約92.9%)、購入電力の削減が最も大きな課題である。 	<ul style="list-style-type: none"> ○機械の生産性を上げ、生産の効率化を図る。 ○電灯の節電を実施 	<p>削減目標 0.5% 活動の評価 ○</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目(単位)</th> <th>2012年 (43期)</th> <th>2016年 (47期)</th> <th>削減率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>購入電力(kwh)</td> <td>1,102,115</td> <td>1,157,548</td> <td>-5.0%</td> </tr> <tr> <td>二酸化炭素排出量(kg-CO2)</td> <td>495,952</td> <td>520,897</td> <td>-5.0%</td> </tr> <tr> <td>生産量(t)</td> <td>7,944</td> <td>10,991</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>二酸化炭素排出量/生産量</td> <td>62.4</td> <td>47.4</td> <td>24.1%</td> </tr> </tbody> </table>	項目(単位)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)	購入電力(kwh)	1,102,115	1,157,548	-5.0%	二酸化炭素排出量(kg-CO2)	495,952	520,897	-5.0%	生産量(t)	7,944	10,991	-	二酸化炭素排出量/生産量	62.4	47.4	24.1%	○現状活動の維持													
	項目(単位)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)																																		
購入電力(kwh)	1,102,115	1,157,548	-5.0%																																			
二酸化炭素排出量(kg-CO2)	495,952	520,897	-5.0%																																			
生産量(t)	7,944	10,991	-																																			
二酸化炭素排出量/生産量	62.4	47.4	24.1%																																			
使用化石燃料削減	<ul style="list-style-type: none"> ○「エコドライブ」を推進し、アイドリングストップに努める。 ○省エネ運転を励行する。 ○電気式フォークリフトの採用の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ○朝礼等での啓蒙 ○フォークリフトに啓蒙表示 	<p>削減目標 0.5% 活動の評価 ◎</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目(単位)</th> <th>2012年 (43期)</th> <th>2016年 (47期)</th> <th>削減率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二酸化炭素排出量(kg-CO2)</td> <td>38,097</td> <td>26,159</td> <td>31.3%</td> </tr> <tr> <td>生産量(t)</td> <td>7,944</td> <td>10,991</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>二酸化炭素排出量/生産量</td> <td>4.80</td> <td>2.38</td> <td>50.4%</td> </tr> </tbody> </table>	項目(単位)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)	二酸化炭素排出量(kg-CO2)	38,097	26,159	31.3%	生産量(t)	7,944	10,991	-	二酸化炭素排出量/生産量	4.80	2.38	50.4%	○現状活動の維持																		
項目(単位)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)																																			
二酸化炭素排出量(kg-CO2)	38,097	26,159	31.3%																																			
生産量(t)	7,944	10,991	-																																			
二酸化炭素排出量/生産量	4.80	2.38	50.4%																																			
廃棄物削減	再資源化による推進	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄物を分別・再資源化 <ul style="list-style-type: none"> ○鉄材 ○廃プラ 事務所関連廃棄物の削減 	<ul style="list-style-type: none"> ○ダンボールは分別し、古紙再生業者に引取実施 ○鉄材は再生業者へ持込 ○廃プラ圧縮し、リサイクル業者に持ち込む。 ○製造工程で発生する木材屑(プレナー屑等)は自社内ボイラー燃料として熱回収及び循環資源として再生利用 	<p>削減目標 15.0% 活動の評価 ○</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目(単位:t)</th> <th>2012年 (43期)</th> <th>2016年 (47期)</th> <th>削減率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">廃棄物</td> <td>木材(プレナー屑)</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>工場(鉄)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>廃プラ</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>工場関連(その他)</td> <td>29.3</td> <td>32.8</td> <td>-12.1%</td> </tr> <tr> <td>廃棄物計</td> <td>29.3</td> <td>32.8</td> <td>-12.1%</td> </tr> <tr> <td>生産量</td> <td>7,944</td> <td>10,991</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>廃棄物量/生産量</td> <td>0.0037</td> <td>0.0030</td> <td>19.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※事務所の一般廃棄物は工場関連(その他)に含まれています。</p>	項目(単位:t)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)	廃棄物	木材(プレナー屑)	0.0	0.0	-	工場(鉄)	0	0	-	廃プラ	0	0	-	工場関連(その他)	29.3	32.8	-12.1%	廃棄物計	29.3	32.8	-12.1%	生産量	7,944	10,991	-	廃棄物量/生産量	0.0037	0.0030	19.0%	○現状活動の維持
	項目(単位:t)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)																																		
廃棄物	木材(プレナー屑)	0.0	0.0	-																																		
	工場(鉄)	0	0	-																																		
	廃プラ	0	0	-																																		
	工場関連(その他)	29.3	32.8	-12.1%																																		
廃棄物計	29.3	32.8	-12.1%																																			
生産量	7,944	10,991	-																																			
廃棄物量/生産量	0.0037	0.0030	19.0%																																			
総削減水量	<ul style="list-style-type: none"> ○人工乾燥作業の生産性向上 ○事務所節水の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ○夏・冬で蒸気配管バルブの開閉を見直し実施 ○ボイラーの運転時間を夏・冬で見直し実施 ○人工乾燥に使用していた蒸気をボイラーの給水タンクにもどす 	<p>削減目標 23.5% 活動の評価 ◎</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目(単位)</th> <th>2012年 (43期)</th> <th>2016年 (47期)</th> <th>削減率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総排水量(m)</td> <td>3,658</td> <td>2,265</td> <td>38.1%</td> </tr> <tr> <td>生産量(t)</td> <td>7,944</td> <td>10,991</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>総排水量/生産量(m/t)</td> <td>0.460</td> <td>0.206</td> <td>55.2%</td> </tr> </tbody> </table>	項目(単位)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)	総排水量(m)	3,658	2,265	38.1%	生産量(t)	7,944	10,991	-	総排水量/生産量(m/t)	0.460	0.206	55.2%	○現状活動の維持																		
項目(単位)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)																																			
総排水量(m)	3,658	2,265	38.1%																																			
生産量(t)	7,944	10,991	-																																			
総排水量/生産量(m/t)	0.460	0.206	55.2%																																			
化学物質	○接着剤の使用量を把握し、生産量あたりの接着剤の使用量を維持する	毎月の接着剤の購入量と在庫を管理	<p>生産量あたりの接着剤の使用量を維持する</p> <p>活動の評価 ◎</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目(単位)</th> <th>2012年 (43期)</th> <th>2016年 (47期)</th> <th>削減率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総量(トン/年)</td> <td>221</td> <td>249</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>生産量(トン/年)</td> <td>7944</td> <td>10991</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>生産量当たり使用量(t/t)</td> <td>0.028</td> <td>0.023</td> <td>18.5%</td> </tr> </tbody> </table>	項目(単位)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)	総量(トン/年)	221	249	-	生産量(トン/年)	7944	10991	-	生産量当たり使用量(t/t)	0.028	0.023	18.5%	○現状活動の維持																		
項目(単位)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)																																			
総量(トン/年)	221	249	-																																			
生産量(トン/年)	7944	10991	-																																			
生産量当たり使用量(t/t)	0.028	0.023	18.5%																																			
グリーン	○環境配慮製品購入の推進	資材および物品購入時に環境配慮製品の購入を検討する。	<p>目標 3件 活動の評価 ◎</p> <p>実績 3件(以上)</p>	○現状活動の維持																																		
環境配慮製品	○化粧ばり造作用集成材の原材料において認証材の使用割合10%以上	該当製品の製造なし	<p>化粧ばり造作用集成材の原材料において認証材の使用割合10%以上</p> <p>活動の評価 なし</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目(単位)</th> <th>2012年 (43期)</th> <th>2016年 (47期)</th> <th>削減率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>化粧ばり造作用集成材用の認証材総量(トン/年)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>化粧ばり造作用集成材用の原材料総量(トン/年)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>認証材使用割合(%)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	項目(単位)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)	化粧ばり造作用集成材用の認証材総量(トン/年)	0	0	-	化粧ばり造作用集成材用の原材料総量(トン/年)	0	0	-	認証材使用割合(%)	-	-	-	○2016年度は対象製品の生産はありませんでした。																		
項目(単位)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)																																			
化粧ばり造作用集成材用の認証材総量(トン/年)	0	0	-																																			
化粧ばり造作用集成材用の原材料総量(トン/年)	0	0	-																																			
認証材使用割合(%)	-	-	-																																			

5-3. 五條工場

	PLAN	DO	CHECK	ACTION																											
二酸化炭素排出量削減	<p>購入電力</p> <p>○生産性向上による購入電力の削減を図る</p> <p>※五條工場では二酸化炭素排出量における購入電力の割合は約76.4% (2012年度)</p> <p>目標 0.5%</p>	<p>○機械の生産性を上げ、生産の効率化を図る。</p> <p>○電灯の節電を実施</p>	<p>削減目標 -30.0% 活動の評価 ×</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目(単位)</th> <th>2012年 (43期)</th> <th>2016年 (47期)</th> <th>削減率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>購入電力(kwh)</td> <td>810.167</td> <td>656.127</td> <td>19.0%</td> </tr> <tr> <td>二酸化炭素排出量(kg-CO2)</td> <td>364,575</td> <td>295,257</td> <td>19.0%</td> </tr> <tr> <td>生産量(t)</td> <td>7,565</td> <td>5,363</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>二酸化炭素排出量/生産量</td> <td>48.2</td> <td>55.1</td> <td>-14.2%</td> </tr> </tbody> </table> <p>工数のかかる製品比率があり稼働時間が増えたため</p>	項目(単位)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)	購入電力(kwh)	810.167	656.127	19.0%	二酸化炭素排出量(kg-CO2)	364,575	295,257	19.0%	生産量(t)	7,565	5,363	-	二酸化炭素排出量/生産量	48.2	55.1	-14.2%	<p>○各生産設備の生産性を上げることで生産量あたりの二酸化炭素排出量を削減する。</p>							
	項目(単位)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)																											
購入電力(kwh)	810.167	656.127	19.0%																												
二酸化炭素排出量(kg-CO2)	364,575	295,257	19.0%																												
生産量(t)	7,565	5,363	-																												
二酸化炭素排出量/生産量	48.2	55.1	-14.2%																												
<p>化石燃料</p> <p>○「エコドライブ」を推進し、アイドリングストップに努める。</p> <p>○省エネ運転を励行する。</p> <p>○人工乾燥の効率化を図る。</p> <p>目標 0.5%</p>	<p>○朝礼等での啓蒙</p> <p>○フォークリフトに啓蒙表示</p>	<p>削減目標 -30.0% 活動の評価 ○</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目(単位)</th> <th>2012年 (43期)</th> <th>2016年 (47期)</th> <th>削減率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二酸化炭素排出量(kg-CO2)</td> <td>112,849</td> <td>111,276</td> <td>1.4%</td> </tr> <tr> <td>生産量(t)</td> <td>7,565</td> <td>5,363</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>二酸化炭素排出量/生産量</td> <td>14.92</td> <td>20.75</td> <td>-39.1%</td> </tr> </tbody> </table> <p>生産量は減少していますが、原材料のうち生の木材の使用量が増えたため人工乾燥に用いる灯油の使用量が増加した。</p>	項目(単位)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)	二酸化炭素排出量(kg-CO2)	112,849	111,276	1.4%	生産量(t)	7,565	5,363	-	二酸化炭素排出量/生産量	14.92	20.75	-39.1%	<p>○灯油使用量を削減するため、天然乾燥用地を購入し2015年11月より使用開始した。</p> <p>○天然乾燥用地を拡張することで人工乾燥の前工程である天然乾燥の期間を延ばし、人工乾燥初期の水分量を少なくして人工乾燥の灯油を削減する。</p>												
項目(単位)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)																												
二酸化炭素排出量(kg-CO2)	112,849	111,276	1.4%																												
生産量(t)	7,565	5,363	-																												
二酸化炭素排出量/生産量	14.92	20.75	-39.1%																												
<p>再資源化による推進</p> <p>廃棄物を分別・再資源化 ○鉄材 ○廃プラ</p> <p>事務所関連廃棄物の削減</p> <p>目標 1.0%</p>	<p>○ダンボールは分別し、古紙再生業者に引取実施</p> <p>○鉄材は再生業者へ持込</p> <p>○廃プラ圧縮し、リサイクル業者に持ち込む。</p> <p>○製造工程で発生する木材屑(プレナー屑等)は自社内ボイラー燃料として熱回収及び循環資源として再生利用</p>	<p>削減目標 3.5% 活動の評価 ×</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目(単位:t)</th> <th>2012年 (43期)</th> <th>2016年 (47期)</th> <th>削減率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工場(鉄)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>廃プラ</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>工場関連(その他)</td> <td>3.7</td> <td>5.06</td> <td>-36.8%</td> </tr> <tr> <td>廃棄物計</td> <td>3.7</td> <td>5.06</td> <td>-36.8%</td> </tr> <tr> <td>生産量</td> <td>7,565</td> <td>5,363</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>廃棄物量/生産量</td> <td>0.0005</td> <td>0.0009</td> <td>-92.9%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※事務所の一般廃棄物の排出は非常に僅かの為算入していません</p>	項目(単位:t)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)	工場(鉄)	0	0	-	廃プラ	0	0	-	工場関連(その他)	3.7	5.06	-36.8%	廃棄物計	3.7	5.06	-36.8%	生産量	7,565	5,363	-	廃棄物量/生産量	0.0005	0.0009	-92.9%	<p>○前年対比4トン削減したが目標未達となった。</p> <p>○現状の活動を継続する。</p>
項目(単位:t)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)																												
工場(鉄)	0	0	-																												
廃プラ	0	0	-																												
工場関連(その他)	3.7	5.06	-36.8%																												
廃棄物計	3.7	5.06	-36.8%																												
生産量	7,565	5,363	-																												
廃棄物量/生産量	0.0005	0.0009	-92.9%																												
<p>総削減水量</p> <p>○人工乾燥作業の生産性向上</p> <p>○事務所節水の徹底</p> <p>※五條工場ではラミナ(製品を構成する板)を乾燥するためのボイラーに水をを使用している。 (※ラミナとは製品を構成する板材のこと)</p> <p>目標 -10.0%</p>	<p>○水道水使用量を毎月確認する。</p> <p>○人工乾燥の前に天然乾燥を十分することでボイラー使用水の削減する。</p> <p>○人工乾燥時の木屑焚きボイラーの蒸気を効率運用する。</p>	<p>削減目標 -30.0% 活動の評価 ○</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目(単位)</th> <th>2012年 (43期)</th> <th>2016年 (47期)</th> <th>削減率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総排水量(m)</td> <td>3,085</td> <td>3,516</td> <td>-14.0%</td> </tr> <tr> <td>生産量(t)</td> <td>7,565</td> <td>5,363</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>総排水量/生産量(m/t)</td> <td>0.408</td> <td>0.656</td> <td>-60.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>生産量は減少していますが、原材料のうち生の木材の使用量が増えたため、ボイラー稼働時間が増加により水の使用量が増加した。</p>	項目(単位)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)	総排水量(m)	3,085	3,516	-14.0%	生産量(t)	7,565	5,363	-	総排水量/生産量(m/t)	0.408	0.656	-60.8%	<p>○人工乾燥の前に天然乾燥を十分することでボイラーの稼働時間を削減する。</p> <p>○人工乾燥時の木屑焚きボイラーの蒸気を効率運用する。</p>												
項目(単位)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)																												
総排水量(m)	3,085	3,516	-14.0%																												
生産量(t)	7,565	5,363	-																												
総排水量/生産量(m/t)	0.408	0.656	-60.8%																												
<p>化学物質</p> <p>○接着剤の使用量を把握し、生産量あたりの接着剤の使用量を維持する</p>	<p>毎月の接着剤の購入量と在庫を管理</p>	<p>生産量あたりの接着剤の使用量を維持する 活動の評価 ×</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目(単位)</th> <th>2012年 (43期)</th> <th>2016年 (47期)</th> <th>削減率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総量(トン/年)</td> <td>35.88</td> <td>41.44</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>生産量(トン/年)</td> <td>7,565</td> <td>5,363</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>生産量当たり使用量(t/t)</td> <td>0.005</td> <td>0.008</td> <td>-62.9%</td> </tr> </tbody> </table>	項目(単位)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)	総量(トン/年)	35.88	41.44	-	生産量(トン/年)	7,565	5,363	-	生産量当たり使用量(t/t)	0.005	0.008	-62.9%	<p>○現状の運用を維持する。</p>												
項目(単位)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)																												
総量(トン/年)	35.88	41.44	-																												
生産量(トン/年)	7,565	5,363	-																												
生産量当たり使用量(t/t)	0.005	0.008	-62.9%																												
<p>グリーン購入</p> <p>○環境配慮製品購入の推進</p>	<p>資材および物品購入時に環境配慮製品の購入を検討する。</p>	<p>目標 3件</p> <p>実績 3件(以上)</p> <p>活動の評価 ◎</p>																													
<p>環境配慮</p> <p>○化粧ばり造作用集材の原材料において認証材の使用割合10%以上</p>	<p>該当製品の製造なし</p>	<p>化粧ばり造作用集材の原材料において認証材の使用割合10%以上 活動の評価 なし</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目(単位)</th> <th>2012年 (43期)</th> <th>2016年 (47期)</th> <th>削減率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>化粧ばり造作用集材用の認証材総量(トン/年)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>化粧ばり造作用集材用の原材料総量(トン/年)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>認証材使用割合(%)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	項目(単位)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)	化粧ばり造作用集材用の認証材総量(トン/年)	0	0	-	化粧ばり造作用集材用の原材料総量(トン/年)	0	0	-	認証材使用割合(%)	-	-	-	<p>○2016年度は対象製品の生産はありませんでした。</p>												
項目(単位)	2012年 (43期)	2016年 (47期)	削減率 (%)																												
化粧ばり造作用集材用の認証材総量(トン/年)	0	0	-																												
化粧ばり造作用集材用の原材料総量(トン/年)	0	0	-																												
認証材使用割合(%)	-	-	-																												

5-4. 特販部

		PLAN	DO	CHECK	ACTION																																			
二酸化炭素排出量削減	購入電力削減	○電灯の効率利用を図る	○電灯の節電を実施 ○空調温度管理を実施	削減目標 0.5% 活動の評価 ◎ <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目(単位)</th> <th>2012年</th> <th>2016年</th> <th rowspan="2">削減率(%)</th> </tr> <tr> <th>(43期)</th> <th>(47期)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二酸化炭素排出量(kg-CO2)</td> <td>15,098</td> <td>14,083</td> <td>6.7%</td> </tr> <tr> <td>販売量(t)</td> <td>2,604</td> <td>3,260</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>二酸化炭素排出量/販売量</td> <td>5.80</td> <td>4.32</td> <td>25.5%</td> </tr> </tbody> </table> <p>5月に本社より工場の一部製品が特販部敷地内に移動し、それに伴い営業・事務・業務計9名が移動した。 販売量は特販部のみの数字</p>	項目(単位)	2012年	2016年	削減率(%)	(43期)	(47期)	二酸化炭素排出量(kg-CO2)	15,098	14,083	6.7%	販売量(t)	2,604	3,260	-	二酸化炭素排出量/販売量	5.80	4.32	25.5%	○活動継続																	
	項目(単位)	2012年	2016年	削減率(%)																																				
(43期)		(47期)																																						
二酸化炭素排出量(kg-CO2)	15,098	14,083	6.7%																																					
販売量(t)	2,604	3,260	-																																					
二酸化炭素排出量/販売量	5.80	4.32	25.5%																																					
化石燃料	○「エコドライブ」を推進し、アイドリングストップに努める。 ○省エネ運転を励行する。	○「エコドライブ」実践 ○積み込み時アイドリングストップを実施	削減目標 0.5% 活動の評価 ◎ <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目(単位)</th> <th>2012年</th> <th>2016年</th> <th rowspan="2">削減率(%)</th> </tr> <tr> <th>(43期)</th> <th>(47期)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二酸化炭素排出量(kg-CO2)</td> <td>3,722</td> <td>1,422</td> <td>61.8%</td> </tr> <tr> <td>販売量(t)</td> <td>2,604</td> <td>3,260</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>二酸化炭素排出量/販売量</td> <td>1.43</td> <td>0.44</td> <td>69.5%</td> </tr> </tbody> </table>	項目(単位)	2012年	2016年	削減率(%)	(43期)	(47期)	二酸化炭素排出量(kg-CO2)	3,722	1,422	61.8%	販売量(t)	2,604	3,260	-	二酸化炭素排出量/販売量	1.43	0.44	69.5%	○活動継続																		
項目(単位)	2012年	2016年	削減率(%)																																					
	(43期)	(47期)																																						
二酸化炭素排出量(kg-CO2)	3,722	1,422	61.8%																																					
販売量(t)	2,604	3,260	-																																					
二酸化炭素排出量/販売量	1.43	0.44	69.5%																																					
廃棄物削減	再資源化による推進	廃棄物を分別・再資源化 事務所関連廃棄物の削減	○ダンボールは分別し、古紙再生業者に引取実施 ○紙類はボイラーの燃料にする ○廃プラをリサイクル業者に引き取ってもらう。	削減目標 -50.0% 活動の評価 ◎ <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目(単位:t)</th> <th>2012年</th> <th>2016年</th> <th rowspan="2">削減率(%)</th> </tr> <tr> <th>(43期)</th> <th>(47期)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">廃棄物</td> <td>段ボール</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>紙類</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>廃プラ</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>4.0</td> <td>4.0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>廃棄物計</td> <td>4.0</td> <td>4.0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>販売量(t)</td> <td>2,604</td> <td>3,260</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>廃棄物排出量/販売量</td> <td>0.0015</td> <td>0.0012</td> <td>20.1%</td> </tr> </tbody> </table>	項目(単位:t)	2012年	2016年	削減率(%)	(43期)	(47期)	廃棄物	段ボール	0.0	0.0	-	紙類	0	0	-	廃プラ	0	0	-	その他	4.0	4.0	0.0%	廃棄物計	4.0	4.0	0.0%	販売量(t)	2,604	3,260	-	廃棄物排出量/販売量	0.0015	0.0012	20.1%	○活動継続
		項目(単位:t)	2012年	2016年		削減率(%)																																		
(43期)	(47期)																																							
廃棄物	段ボール	0.0	0.0	-																																				
	紙類	0	0	-																																				
	廃プラ	0	0	-																																				
	その他	4.0	4.0	0.0%																																				
廃棄物計	4.0	4.0	0.0%																																					
販売量(t)	2,604	3,260	-																																					
廃棄物排出量/販売量	0.0015	0.0012	20.1%																																					
総削減水量	○事務所節水の徹底	○節水を啓蒙する	削減目標 -50.0% 活動の評価 × <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目(単位)</th> <th>2012年</th> <th>2016年</th> <th rowspan="2">削減率(%)</th> </tr> <tr> <th>(43期)</th> <th>(47期)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総排水量(m)</td> <td>24</td> <td>49</td> <td>-104.2%</td> </tr> <tr> <td>販売量(t)</td> <td>2,604</td> <td>3,260</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>総排水量/販売量</td> <td>0.009</td> <td>0.015</td> <td>-63.1%</td> </tr> </tbody> </table> <p>5月に本社より工場の一部製品が特販部敷地内に移動し、それに伴い営業・事務・業務計9名が移動した。 販売量は特販部のみの数字</p>	項目(単位)	2012年	2016年	削減率(%)	(43期)	(47期)	総排水量(m)	24	49	-104.2%	販売量(t)	2,604	3,260	-	総排水量/販売量	0.009	0.015	-63.1%	○活動継続																		
項目(単位)	2012年	2016年	削減率(%)																																					
	(43期)	(47期)																																						
総排水量(m)	24	49	-104.2%																																					
販売量(t)	2,604	3,260	-																																					
総排水量/販売量	0.009	0.015	-63.1%																																					
物化質学	○接着剤の使用量を把握し、生産量あたりの接着剤の使用量を維持する		活動の評価 該当なし																																					
グリーン購入	○環境配慮製品購入の推進	資材および物品購入時に環境配慮製品の購入を検討する。	目標 3件 実績 3件(以上) 活動の評価 ◎	○現状の運用を継続する。																																				
製配環境	○化粧ばり造作用集材の原材料において認証材の使用割合10%以上		活動の評価 該当なし																																					

5-5. 東京支店

		PLAN	DO	CHECK	ACTION																																	
二酸化炭素排出量削減	購入電力削減	○電灯の効率利用を図る	○電灯の節電を実施 ○空調温度管理を実施	削減目標 20.7% 活動の評価 × <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目(単位)</th> <th>2012年</th> <th>2016年</th> <th rowspan="2">削減率 (%)</th> </tr> <tr> <th>(43期)</th> <th>(47期)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二酸化炭素排出量(kg-CO2)</td> <td>3,100</td> <td>3,225</td> <td>-4.0%</td> </tr> <tr> <td>販売量(t)</td> <td>5,446</td> <td>3,149</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>二酸化炭素排出量/販売量</td> <td>0.57</td> <td>1.02</td> <td>-79.9%</td> </tr> </tbody> </table>	項目(単位)	2012年	2016年	削減率 (%)	(43期)	(47期)	二酸化炭素排出量(kg-CO2)	3,100	3,225	-4.0%	販売量(t)	5,446	3,149	-	二酸化炭素排出量/販売量	0.57	1.02	-79.9%	○活動継続															
	項目(単位)	2012年	2016年	削減率 (%)																																		
(43期)		(47期)																																				
二酸化炭素排出量(kg-CO2)	3,100	3,225	-4.0%																																			
販売量(t)	5,446	3,149	-																																			
二酸化炭素排出量/販売量	0.57	1.02	-79.9%																																			
使用化石燃料削減	○「エコドライブ」を推進し、アイドリングストップに努める。 ○省エネ運転を励行する。	○「エコドライブ」を実践	削減目標 20.7% 活動の評価 ◎ <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目(単位)</th> <th>2012年</th> <th>2016年</th> <th rowspan="2">削減率 (%)</th> </tr> <tr> <th>(43期)</th> <th>(47期)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二酸化炭素排出量(kg-CO2)</td> <td>11,838</td> <td>2,656</td> <td>77.6%</td> </tr> <tr> <td>販売量(t)</td> <td>5,446</td> <td>3,149</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>二酸化炭素排出量/販売量</td> <td>2.17</td> <td>0.84</td> <td>61.2%</td> </tr> </tbody> </table>	項目(単位)	2012年	2016年	削減率 (%)	(43期)	(47期)	二酸化炭素排出量(kg-CO2)	11,838	2,656	77.6%	販売量(t)	5,446	3,149	-	二酸化炭素排出量/販売量	2.17	0.84	61.2%	○活動継続																
項目(単位)	2012年	2016年	削減率 (%)																																			
	(43期)	(47期)																																				
二酸化炭素排出量(kg-CO2)	11,838	2,656	77.6%																																			
販売量(t)	5,446	3,149	-																																			
二酸化炭素排出量/販売量	2.17	0.84	61.2%																																			
廃棄物削減	再資源化による分別の推進 廃棄物を分別・再資源化 事務所関連廃棄物の削減	○資源ごみの分別の徹底	削減目標 0.0% 活動の評価 ○ <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目(単位:t)</th> <th>2012年</th> <th>2016年</th> <th rowspan="2">削減率 (%)</th> </tr> <tr> <th>(43期)</th> <th>(47期)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>段ボール</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>紙類</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>廃プラ</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1.0</td> <td>0.9</td> <td>10.0%</td> </tr> <tr> <td>廃棄物計</td> <td>1.0</td> <td>0.9</td> <td>10.0%</td> </tr> <tr> <td>販売量(t)</td> <td>5,446</td> <td>3,149</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>廃棄物排出量/販売量</td> <td>0.0002</td> <td>0.0003</td> <td>-55.6%</td> </tr> </tbody> </table>	項目(単位:t)	2012年	2016年	削減率 (%)	(43期)	(47期)	段ボール	0.0	0.0	-	紙類	0	0	-	廃プラ	0	0	-	その他	1.0	0.9	10.0%	廃棄物計	1.0	0.9	10.0%	販売量(t)	5,446	3,149	-	廃棄物排出量/販売量	0.0002	0.0003	-55.6%	○活動継続
			項目(単位:t)		2012年	2016年		削減率 (%)																														
(43期)	(47期)																																					
段ボール	0.0	0.0	-																																			
紙類	0	0	-																																			
廃プラ	0	0	-																																			
その他	1.0	0.9	10.0%																																			
廃棄物計	1.0	0.9	10.0%																																			
販売量(t)	5,446	3,149	-																																			
廃棄物排出量/販売量	0.0002	0.0003	-55.6%																																			
総削減水量	○事務所節水の徹底	○節水を啓蒙する	削減目標 -5.0% 活動の評価 ○ <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目(単位)</th> <th>2012年</th> <th>2016年</th> <th rowspan="2">削減率 (%)</th> </tr> <tr> <th>(43期)</th> <th>(47期)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総排水量(m³)</td> <td>49</td> <td>45</td> <td>8.2%</td> </tr> <tr> <td>販売量(t)</td> <td>5,446</td> <td>3,149</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>総排水量/販売量</td> <td>0.009</td> <td>0.014</td> <td>-58.8%</td> </tr> </tbody> </table>	項目(単位)	2012年	2016年	削減率 (%)	(43期)	(47期)	総排水量(m ³)	49	45	8.2%	販売量(t)	5,446	3,149	-	総排水量/販売量	0.009	0.014	-58.8%	○活動継続																
項目(単位)	2012年	2016年	削減率 (%)																																			
	(43期)	(47期)																																				
総排水量(m ³)	49	45	8.2%																																			
販売量(t)	5,446	3,149	-																																			
総排水量/販売量	0.009	0.014	-58.8%																																			
物化学	○接着剤の使用量を把握し、生産量あたりの接着剤の使用量を維持する		活動の評価 該当なし																																			
グリーン購入	○環境配慮製品購入の推進	資材および物品購入時に環境配慮製品の購入を検討する。	目標 3件 実績 3件(以上) 活動の評価 ◎	○現状の運用を継続する。																																		
製品環境	○化粧品ばり造作用集材の原材料において認証材の使用割合10%以上		活動の評価 該当なし																																			

5-6. 札幌支店

		PLAN	DO	CHECK	ACTION																																	
二酸化炭素排出量削減	購入電力削減	○電灯の効率利用を図る	○電灯の節電を実施 ○空調温度管理を実施	削減目標 23.8% 活動の評価 × <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目(単位)</th> <th>2012年</th> <th>2016年</th> <th rowspan="2">削減率(%)</th> </tr> <tr> <th>(43期)</th> <th>(47期)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二酸化炭素排出量(kg-CO2)</td> <td>5,511</td> <td>5,434</td> <td>1.4%</td> </tr> <tr> <td>販売量(t)</td> <td>12,750</td> <td>15,908</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>二酸化炭素排出量/販売量</td> <td>0.43</td> <td>0.34</td> <td>21.0%</td> </tr> </tbody> </table>	項目(単位)	2012年	2016年	削減率(%)	(43期)	(47期)	二酸化炭素排出量(kg-CO2)	5,511	5,434	1.4%	販売量(t)	12,750	15,908	—	二酸化炭素排出量/販売量	0.43	0.34	21.0%	○活動継続															
	項目(単位)	2012年	2016年	削減率(%)																																		
(43期)		(47期)																																				
二酸化炭素排出量(kg-CO2)	5,511	5,434	1.4%																																			
販売量(t)	12,750	15,908	—																																			
二酸化炭素排出量/販売量	0.43	0.34	21.0%																																			
使用化石燃料削減	○「エコドライブ」を推進し、アイドリングストップに努める。 ○省エネ運転を励行する。	○「エコドライブ」を実践	削減目標 23.8% 活動の評価 ◎ <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目(単位)</th> <th>2012年</th> <th>2016年</th> <th rowspan="2">削減率(%)</th> </tr> <tr> <th>(43期)</th> <th>(47期)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二酸化炭素排出量(kg-CO2)</td> <td>16,570</td> <td>12,587</td> <td>24.0%</td> </tr> <tr> <td>販売量(t)</td> <td>12,750</td> <td>15,908</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>二酸化炭素排出量/販売量</td> <td>1.30</td> <td>0.79</td> <td>39.1%</td> </tr> </tbody> </table>	項目(単位)	2012年	2016年	削減率(%)	(43期)	(47期)	二酸化炭素排出量(kg-CO2)	16,570	12,587	24.0%	販売量(t)	12,750	15,908	—	二酸化炭素排出量/販売量	1.30	0.79	39.1%	○活動継続																
項目(単位)	2012年	2016年	削減率(%)																																			
	(43期)	(47期)																																				
二酸化炭素排出量(kg-CO2)	16,570	12,587	24.0%																																			
販売量(t)	12,750	15,908	—																																			
二酸化炭素排出量/販売量	1.30	0.79	39.1%																																			
廃棄物削減	再資源化による分別化の推進 廃棄物を分別・再資源化 事務所関連廃棄物の削減	○資源ごみの分別の徹底	削減目標 51.0% 活動の評価 ◎ <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目(単位:t)</th> <th>2012年</th> <th>2016年</th> <th rowspan="2">削減率(%)</th> </tr> <tr> <th>(43期)</th> <th>(47期)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>段ボール</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>紙類</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>廃プラ</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2.4</td> <td>0.2</td> <td>90.1%</td> </tr> <tr> <td>廃棄物計</td> <td>2.4</td> <td>0.2</td> <td>90.1%</td> </tr> <tr> <td>販売量(t)</td> <td>12,750</td> <td>15,908</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>廃棄物排出量/販売量</td> <td>0.0002</td> <td>0.0000</td> <td>92.1%</td> </tr> </tbody> </table>	項目(単位:t)	2012年	2016年	削減率(%)	(43期)	(47期)	段ボール	0.0	0.0	—	紙類	0	0	—	廃プラ	0	0	—	その他	2.4	0.2	90.1%	廃棄物計	2.4	0.2	90.1%	販売量(t)	12,750	15,908	—	廃棄物排出量/販売量	0.0002	0.0000	92.1%	○活動継続
			項目(単位:t)		2012年	2016年		削減率(%)																														
(43期)	(47期)																																					
段ボール	0.0	0.0	—																																			
紙類	0	0	—																																			
廃プラ	0	0	—																																			
その他	2.4	0.2	90.1%																																			
廃棄物計	2.4	0.2	90.1%																																			
販売量(t)	12,750	15,908	—																																			
廃棄物排出量/販売量	0.0002	0.0000	92.1%																																			
総削減水量	○事務所節水の徹底	○節水を啓蒙する	削減目標 14.0% 活動の評価 ◎ <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目(単位)</th> <th>2012年</th> <th>2016年</th> <th rowspan="2">削減率(%)</th> </tr> <tr> <th>(43期)</th> <th>(47期)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総排水量(m³)</td> <td>61</td> <td>46</td> <td>24.6%</td> </tr> <tr> <td>販売量(t)</td> <td>12,750</td> <td>15,908</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>総排水量/販売量</td> <td>0.005</td> <td>0.003</td> <td>39.6%</td> </tr> </tbody> </table>	項目(単位)	2012年	2016年	削減率(%)	(43期)	(47期)	総排水量(m ³)	61	46	24.6%	販売量(t)	12,750	15,908	—	総排水量/販売量	0.005	0.003	39.6%	○活動継続																
項目(単位)	2012年	2016年	削減率(%)																																			
	(43期)	(47期)																																				
総排水量(m ³)	61	46	24.6%																																			
販売量(t)	12,750	15,908	—																																			
総排水量/販売量	0.005	0.003	39.6%																																			
物化学	○接着剤の使用量を把握し、生産量あたりの接着剤の使用量を維持する		活動の評価 該当なし																																			
グリーン購入	○環境配慮製品購入の推進	資材および物品購入時に環境配慮製品の購入を検討する。	目標 3件 実績 3件(以上) 活動の評価 ◎	○現状の運用を継続する。																																		
製品環境	○化粧品ばり造作用集材の原材料において認証材の使用割合10%以上		活動の評価 該当なし																																			

5-7. 福岡営業所

		PLAN	DO	CHECK	ACTION																																	
二酸化炭素排出量削減	購入電力削減	○電灯の効率利用を図る	○電灯の節電を実施 ○空調温度管理を実施	削減目標 11.5% 活動の評価 ◎ <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目(単位)</th> <th>2012年</th> <th>2016年</th> <th rowspan="2">削減率(%)</th> </tr> <tr> <th>(43期)</th> <th>(47期)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二酸化炭素排出量(kg-CO2)</td> <td>7,971</td> <td>6,664</td> <td>16.4%</td> </tr> <tr> <td>販売量(t)</td> <td>7,164</td> <td>9,512</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>二酸化炭素排出量/販売量</td> <td>1.11</td> <td>0.70</td> <td>37.0%</td> </tr> </tbody> </table>	項目(単位)	2012年	2016年	削減率(%)	(43期)	(47期)	二酸化炭素排出量(kg-CO2)	7,971	6,664	16.4%	販売量(t)	7,164	9,512	—	二酸化炭素排出量/販売量	1.11	0.70	37.0%	○活動継続															
	項目(単位)	2012年	2016年	削減率(%)																																		
(43期)		(47期)																																				
二酸化炭素排出量(kg-CO2)	7,971	6,664	16.4%																																			
販売量(t)	7,164	9,512	—																																			
二酸化炭素排出量/販売量	1.11	0.70	37.0%																																			
使用化石燃料削減	○「エコドライブ」を推進し、アイドリングストップに努める。 ○省エネ運転を励行する。	○「エコドライブ」を実践 ○積み込み時アイドリングストップを実施	削減目標 11.5% 活動の評価 ◎ <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目(単位)</th> <th>2012年</th> <th>2016年</th> <th rowspan="2">削減率(%)</th> </tr> <tr> <th>(43期)</th> <th>(47期)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二酸化炭素排出量(kg-CO2)</td> <td>20,106</td> <td>17,270</td> <td>14.1%</td> </tr> <tr> <td>販売量(t)</td> <td>7,164</td> <td>9,512</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>二酸化炭素排出量/販売量</td> <td>2.81</td> <td>1.82</td> <td>35.3%</td> </tr> </tbody> </table>	項目(単位)	2012年	2016年	削減率(%)	(43期)	(47期)	二酸化炭素排出量(kg-CO2)	20,106	17,270	14.1%	販売量(t)	7,164	9,512	—	二酸化炭素排出量/販売量	2.81	1.82	35.3%	○活動継続																
項目(単位)	2012年	2016年	削減率(%)																																			
	(43期)	(47期)																																				
二酸化炭素排出量(kg-CO2)	20,106	17,270	14.1%																																			
販売量(t)	7,164	9,512	—																																			
二酸化炭素排出量/販売量	2.81	1.82	35.3%																																			
廃棄物削減	再資源化による分別の推進 廃棄物を分別・再資源化 事務所関連廃棄物の削減	○ダンボールは分別し、古紙再生業者に引取実施 ○木屑を農家用資源に利用	削減目標 46.0% 活動の評価 ◎ <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目(単位:t)</th> <th>2012年</th> <th>2016年</th> <th rowspan="2">削減率(%)</th> </tr> <tr> <th>(43期)</th> <th>(47期)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>段ボール</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>紙類</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>廃プラ</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0.79</td> <td>0.29</td> <td>63.7%</td> </tr> <tr> <td>廃棄物計</td> <td>0.79</td> <td>0.29</td> <td>63.7%</td> </tr> <tr> <td>販売量(t)</td> <td>7,164</td> <td>9,512</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>廃棄物排出量/販売量</td> <td>0.0001</td> <td>0.0000</td> <td>72.6%</td> </tr> </tbody> </table>	項目(単位:t)	2012年	2016年	削減率(%)	(43期)	(47期)	段ボール	0.0	0.0	—	紙類	0	0	—	廃プラ	0	0	—	その他	0.79	0.29	63.7%	廃棄物計	0.79	0.29	63.7%	販売量(t)	7,164	9,512	—	廃棄物排出量/販売量	0.0001	0.0000	72.6%	○活動継続
			項目(単位:t)		2012年	2016年		削減率(%)																														
(43期)	(47期)																																					
段ボール	0.0	0.0	—																																			
紙類	0	0	—																																			
廃プラ	0	0	—																																			
その他	0.79	0.29	63.7%																																			
廃棄物計	0.79	0.29	63.7%																																			
販売量(t)	7,164	9,512	—																																			
廃棄物排出量/販売量	0.0001	0.0000	72.6%																																			
総削減水量	○事務所節水の徹底	○節水を啓蒙する	削減目標 -10.0% 活動の評価 ○ <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目(単位)</th> <th>2012年</th> <th>2016年</th> <th rowspan="2">削減率(%)</th> </tr> <tr> <th>(43期)</th> <th>(47期)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総排水量(m)</td> <td>91</td> <td>102</td> <td>-12.1%</td> </tr> <tr> <td>販売量(t)</td> <td>7,164</td> <td>9,512</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>総排水量/販売量</td> <td>0.013</td> <td>0.011</td> <td>15.6%</td> </tr> </tbody> </table>	項目(単位)	2012年	2016年	削減率(%)	(43期)	(47期)	総排水量(m)	91	102	-12.1%	販売量(t)	7,164	9,512	—	総排水量/販売量	0.013	0.011	15.6%	○活動継続																
項目(単位)	2012年	2016年	削減率(%)																																			
	(43期)	(47期)																																				
総排水量(m)	91	102	-12.1%																																			
販売量(t)	7,164	9,512	—																																			
総排水量/販売量	0.013	0.011	15.6%																																			
物化学	○接着剤の使用量を把握し、生産量あたりの接着剤の使用量を維持する		活動の評価 該当なし																																			
グリーン購入	○環境配慮製品購入の推進	資材および物品購入時に環境配慮製品の購入を検討する。	目標 3件 実績 3件(以上) 活動の評価 ◎	○現状の運用を継続する。																																		
製品環境	○化粧品ばり造作用集材の原材料において認証材の使用割合10%以上		活動の評価 該当なし																																			

6. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

当社に関連する環境関連法規は次の通りです

①本社・新住工場

環境関連法	主要な設備等	遵守
大気汚染防止法	ボイラー	○
騒音規制法	木材加工機 コンプレッサー	○
振動規制法	コンプレッサー	○
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	産業廃棄物	○
消防法	木材加工品 木屑	○
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)	第1種指定化学物質	○
NOxPM法	トラック	○
フロン排出抑制法	業務用エアコン	○

②田原本工場

環境関連法	主要な設備等	遵守
大気汚染防止法	ボイラー	○
騒音規制法	木材加工機 コンプレッサー	○
振動規制法	コンプレッサー	○
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	産業廃棄物	○
消防法	木材加工品 木屑	○
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)	第1種指定化学物質	○
フロン排出抑制法	業務用エアコン	○

③五條工場

環境関連法	主要な設備等	遵守
大気汚染防止法	ボイラー	○
騒音規制法	木材加工機 コンプレッサー	○
振動規制法	コンプレッサー	○
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	産業廃棄物	○
消防法	木材加工品 木屑	○
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)	第1種指定化学物質	○
フロン排出抑制法	業務用エアコン	○

拡大4事業所を含め過去3年間、関係当局より違反の指摘はありません。
環境関連法規について自主的に見直した結果、不備はありませんでした。

7. 代表者による全体評価と見直しの結果

CO2排出量は総量および生産量当たりで目標達成しました。

廃棄物排出量は総量では未達でしたが、生産量当たりで目標達成しました。

総排水量は総量および生産量当たりで目標達成しました。

来期においても目標達成するよう活動を継続致します。

平成29年 2月 27日 代表取締役社長 貝本 隆三

次回の環境レポートは平成30年3月の予定です。